

最新市場調査資料

2024年版

自動車部品のロードマップ

I. 市場概要・市場環境

1. 「走る」「曲がる」「止まる」はどう変わるか	(1)
2. 「走る」「曲がる」「止まる」ロードマップ全体像（～2040年・2050年）	(3)
3. 今後、採用が進む有望システム・部品は何か	(4)
4. 有望15システムの市場規模（世界・日本2018～2045年予測）	(6)
5. 有望15システムの搭載率（世界・日本2018～2045年予測）	(8)
6. 有望部品20品目の市場規模（世界・日本2018～2045年予測）	(10)
7. 環境規制強化への対応策	(14)
1) パワートレイン技術開発	(14)
2) 車体軽量化（アルミ化，ハイテン化）	(16)
3) 車体軽量化（CFRP化）	(18)
8. 排ガス規制・燃費規制強化の動向	(19)
1) 日欧米中	(19)
2) その他（インド，ブラジル，インドネシア，オーストラリア など）	(23)
9. ロードマップ総括（～2040年，2040～2050年，2050年～）	(25)

II. パワートレイン編

1. パワートレイン市場動向	(28)
1) パワートレインの種類と電動化レベル	(28)
2) ICEV/EPTV別市場規模（世界・日本2018～2045年予測）	(30)
3) EPTV種類別市場規模（世界・日本2018～2045年予測）	(32)
4) ガソリン/ディーゼル別エンジン市場規模（世界・日本2018～2045年予測）	(34)
5) パワートレイン別エンジン別市場規模（世界・日本2018～2045年予測）	(36)
6) エンジンの市場的位置付け，搭載率（世界・日本2018～2045年予測）	(39)
7) トランスミッションの市場的位置付け，搭載率（世界・日本2018～2045年予測）	(40)
2. パワートレインの電動化が周辺システム・部品に与える影響	(41)
1) パワーユニット周辺システム数（冷却，潤滑，油圧，電源，燃料供給）	(41)
2) 補機類の動力源の動向	(42)
3) 潤滑システムの電動化と油冷化の動向	(43)
4) パワートレインの電動化とステアリング・ブレーキへの影響	(44)
5) 有望エンジン4部品の納入マップ，市場規模（世界・日本2018～2045年予測）	(45)
3. ガソリンエンジン	(49)
1) ロードマップ（～2050年，概況）	(49)
2) ロードマップ（～2045年，直噴，希薄燃焼，過給，ハイブリッド化など要素技術）	(51)
3) ロードマップ（～2050年，高効率化）	(54)
4) ダウンサイジング・ライトサイジングの動向	(56)
5) モジュール化・レスシリンダー化の動向	(59)
6) 次世代ガソリンエンジンの実用化時期・開発動向・主要開発メーカー	(61)
7) 新型エンジン開発事例	(65)
8) ガソリンエンジンの市場的位置付け・シェア	(74)
4. ディーゼルエンジン	(76)
1) ロードマップ（～2050年，概況）	(76)
2) ロードマップ（～2045年，革新的排ガス浄化技術）	(77)
3) ディーゼル車シェア推移	(79)
①欧州（1990～2019年）	(79)
②欧州における2021～2023年のパワートレイン別比率（2021～2023年）	(80)
4) 主要ディーゼルエンジン型式一覧	(81)

5)	カーメーカーにおけるディーゼルエンジン開発動向	(83)
6)	ディーゼルエンジンの市場的位置付け・シェア	(85)
5.	トランスミッション	(87)
1)	ロードマップ(～2050年, 概況)	(87)
2)	ロードマップ(～2045年, ステップAT, CVT, DCT共存)	(88)
3)	ロードマップ(～2045年, 燃費向上: レシオカバレッジ拡大)	(89)
4)	ロードマップ(～2045年, 燃費向上: ハイブリッド化拡大)	(91)
5)	ロードマップ(～2045年, 協調制御)	(92)
6)	ロードマップ(～2045年, 減速機2段化)	(93)
7)	電動化車両用に用いられるトランスミッションとは何か	(94)
8)	ステップAT・CVT・減速機納入マップ	(96)
9)	トランスミッション種類別市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(97)
6.	電動アクスル(e-Axle)	(99)
1)	ロードマップ(～2050年, 概況)	(99)
2)	ロードマップ(～2045年, 機電一体)	(100)
3)	電動アクスル採用車種, 納入マップ	(102)
4)	電動アクスル市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(103)
7.	駆動モータ	(104)
1)	ロードマップ(～2050年, 概況)	(104)
2)	ロードマップ(～2045年, モータ種別・搭載数)	(105)
3)	ロードマップ(～2045年, 脱レアアース・省レアアース, 高速対応)	(107)
4)	ロードマップ(～2045年, 小型化・省スペース)	(109)
5)	ロードマップ(～2045年, インホイールモータ)	(110)
6)	ロードマップ(～2045年, BAS・ISG)	(112)
7)	主要EV・PHEV・フルHEV・48V-HEVにおける駆動モータ出力	(114)
8)	トランスミッションへの駆動モータ組み込み動向	(117)
9)	駆動モータ納入マップ	(119)
10)	駆動モータ市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(121)
8.	インバータ・DC/DCコンバータ(PCU)	(123)
1)	ロードマップ(～2050年, 概況)	(123)
2)	ロードマップ(～2045年, SiC化)	(125)
3)	ロードマップ(～2045年, PCU冷却システム)	(126)
4)	インバータ・DC/DCコンバータ納入マップ	(128)
5)	PCU市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(130)
9.	バッテリー	(131)
1)	ロードマップ(～2050年, 概況)	(131)
2)	ロードマップ(～2045年, エネルギー高密度化・次世代新技術)	(132)
3)	ロードマップ(～2045年, 低価格化)	(134)
4)	ロードマップ(～2045年, 冷却技術)	(135)
5)	主要EV, PHEV, フルHEV・48V-HEVにおける電池容量	(137)
6)	バッテリー納入マップ	(139)
7)	電動化車両別バッテリー市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(142)

Ⅲ. ブレーキ・ステアリング・アクセル編

1. フットブレーキ	(144)
1) ロードマップ(～2050年, 概況)	(147)
2) ロードマップ(～2045年, 応答性・冗長性・回生協調・多機能化)	(150)
3) ロードマップ(～2045年, 電子化・電動化・脱油圧・バイワイヤ化)	(152)
4) ブレーキシステム種類(HB/EHB/EMB)別特性と対応可能な機能	(154)
5) EHB採用車と採用拡大の動向	(156)
6) EMB搭載車イメージと今後の方向性	(159)
7) 回生エネルギー利用の現状と今後	(161)
8) ブレーキシステム動力源と伝達媒体の現状と今後	(163)
9) 電動化車両用ブレーキブースタ種類別採用状況の現状と今後	(165)
10) 油圧発生・加圧用モータの現状と今後	(167)
11) 電動油圧ブースタのサプライチェーン(ボールねじ～モジュール)	(169)
12) バキュームブースタ納入マップ	(170)
13) 電動油圧ブースタ納入マップ	(171)
14) ESC市場規模・搭載率(世界・日本2018～2045年予測)	(174)
15) ブレーキ方式別市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(175)
16) EHB搭載車両種類別市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(177)
17) ブレーキブースタ方式別市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(178)
18) 電動油圧ブースタ種類別市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(179)
19) ESC加圧ポンプ市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(180)
2. ステアリング	(181)
1) ロードマップ(～2050年, 概況)	(183)
2) ロードマップ(～2045年, バイワイヤ化, 自動運転への対応)	(185)
3) ロードマップ(～2045年, EPS冗長化, 自動運転への発展)	(187)
4) ステアリングに対するニーズ	(188)
5) パワーステアリング方式別種類別特性比較と採用車両セグメント	(189)
6) パワーステアリング構成部品とアシスト動力源	(192)
7) バイワイヤ化による高機能化と主要構成部品	(194)
8) EPS納入マップ	(197)
9) VGRS技術概要, 採用車動向, 主要構成部品納入マップ	(198)
10) 電子ハンドル技術概要, 採用車動向, 主要構成部品納入マップ	(201)
11) パワーステアリング方式別市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(205)
12) EPS種類別市場規模(世界・日本2018～2045年予測)	(207)
13) VGRS市場規模・搭載率(世界・日本2018～2045年予測)	(209)
14) 電子ハンドル市場規模・搭載率 (世界・日本2018～2045年予測)	(210)
15) EPSアクチュエータ市場規模 (世界・日本2018～2045年予測)	(211)
16) VGRSアクチュエータ市場規模 (世界・日本2018～2045年予測)	(212)
17) 電子ハンドル用転舵アクチュエータ市場規模 (世界・日本2018～2045年予測)	(213)

3. アクセル	(214)
1) ロードマップ (～2045年, ワンペダルオペレーション)	(215)
2) ロードマップ (～2045年, バイワイヤ化)	(216)
3) 電子スロットル納入マップ	(217)
4) 電子スロットル市場規模・搭載率 (世界・日本2018～2045年予測)	(218)
4. パーキングブレーキ	(219)
1) ロードマップ (～2045年, EPBとESCとの一体化)	(220)
2) EPB種類別採用車動向	(221)
3) EPB納入マップ	(222)
4) EPB市場規模・搭載率 (世界・日本2018～2045年予測)	(223)
5) EPBアクチュエータ市場規模 (世界・日本2018～2045年予測)	(224)

IV. 先進安全・自動運転・ボディ系システム編

1. 先進安全・自動運転	(225)
1) 自動運転化の狙いはどこにあるか	(226)
2) ロードマップ (～2045年, 世界の自動化レベル)	(228)
3) ロードマップ (～2045年, 日本の自動化レベル)	(229)
4) 自動運転のキー部品 (レーザー・レーダー・カメラ・ソナー) の動向	(232)
5) 自動化レベル別市場規模・搭載率 (世界・日本2018～2045年予測)	(234)
6) 運転支援・自動運転用センサ種類別市場規模 (世界・日本2018～2045年予測)	(236)
2. カーエアコン	(237)
1) ロードマップ (～2045年, 冷媒・コンプレッサー・空調方式)	(239)
2) カーエアコンに対するニーズ	(240)
3) パワートレイン (ICEV・HEV・EV) 別のシステムの違い	(241)
4) パワートレイン電動化に伴うカーエアコンの変化	(242)
5) 主熱源, 補助熱源の現状と今後	(244)
6) 排ガス熱利用の動向	(245)
7) 電動コンプレッサー納入マップ	(246)
8) 電動コンプレッサー市場規模 (世界2018～2045年予測)	(248)
3. シートベルト	(249)
1) ロードマップ (～2045年, プリテンショナ・リトラクタ)	(250)
2) シートベルトに対するニーズ	(251)
3) モータリトラクタ市場規模 (日本2018～2045年予測)	(252)
4. エアバッグ	(253)
1) ロードマップ (～2045年, 乗員保護・歩行者保護)	(254)
2) エアバッグ応用システム (ポップアップエンジンフード, 歩行者エアバッグ) の動向	(255)

6. 有望部品20品目の市場規模（世界・日本2018～2045年予測）

■世界

部品			実数					対前年比（%）			
			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2019年	2020年	2021年	2022年
パワー トレイン	可変バルブ アクチュエータ	千個	39,900	40,800	36,400	36,500	37,900	102.3	89.2	100.3	103.8
	EGRバルブ	千個	70,350	65,380	53,780	52,444	52,606	92.9	82.3	97.5	100.3
	ターボチャージャー	千個	18,200	18,500	15,700	16,100	17,400	101.6	84.9	102.5	108.1
	スーパーチャージャー	千個	623	677	660	675	736	108.7	97.5	102.3	109.0
	駆動モータ	千ユニット	5,060	5,910	5,880	10,150	17,186	116.8	99.5	172.6	169.3
	ISG・BAS	千個	30	160	440	530	1,355	533.3	275.0	120.5	255.7
	PCU	千個	5,060	5,910	5,880	10,150	17,186	116.8	99.5	172.6	169.3
	バッテリー	GWh	84	118	151	340	666	140.5	128.0	225.2	195.9
	減速機	千台	1,500	1,900	2,320	5,300	10,319	126.7	122.1	228.4	194.7
フット ブレーキ	電動油圧 ブースタ	千個	5,800	6,900	6,500	8,387	9,547	119.0	94.2	129.0	113.8
	ESC加圧 ポンプ	千個	39,250	37,420	31,460	32,550	36,367	95.3	84.1	103.5	111.7
ステアリング	EPS アクチュエータ	千個	47,600	44,800	37,800	39,938	43,242	94.1	84.4	105.7	108.3
	VGRS アクチュエータ	千個	120	130	120	140	185	108.3	92.3	116.7	132.1
	電子ハンド ル転舵アクチュエータ	千個	20	20	20	24	124	100.0	100.0	120.0	516.7
アクセル	電子スロットル	千個	44,400	42,800	35,700	35,830	38,665	96.4	83.4	100.4	107.9
ハーキング ブレーキ	EPB アクチュエータ	千個	42,600	42,200	37,800	40,166	46,400	99.1	89.6	106.3	115.5
運転支援 自動運転	ミリ波レーダー	千個	19,300	23,000	24,100	26,300	29,300	119.2	104.8	109.1	111.4
	準ミリ波レー ダー	千個	8,900	12,900	14,900	16,200	20,890	144.9	115.5	108.7	129.0
	カメラ	千個	21,400	25,500	26,600	29,000	31,000	119.2	104.3	109.0	106.9
	LIDAR	千個	10	50	110	120	170	500.0	220.0	109.1	141.7

6) エンジンの市場的位置付け, 搭載率 (世界・日本 2018~2045年予測)

■世界

			実数 (千台)					対前年比 (%)			
			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2019年	2020年	2021年	2022年
搭載	HEV・ICEV		70,350	65,380	53,780	52,444	52,606	92.9	82.3	97.5	100.3
	EV	非搭載	1,450	1,720	2,020	4,610	8,993	118.6	117.4	228.2	195.1
乗用車全体			71,800	67,100	55,800	57,054	61,599	93.5	83.2	102.2	108.0
搭載率			98.0	97.4	96.4	91.9	85.4				

			実数 (千台)					対前年比 (%)
			2023年	2030年 予測	2035年 予測	2040年 予測	2045年 予測	2023年
搭載	HEV・ICEV		55,935	57,500	60,120	64,000	64,386	106.3
	EV	非搭載	11,865	16,500	20,880	26,200	33,914	131.9
乗用車全体			67,800	74,000	81,000	90,200	98,300	110.1
搭載率			82.5	77.7	74.2	71.0	65.5	

■日本

			実数 (千台)					対前年比 (%)			
			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2019年	2020年	2021年	2022年
搭載	HEV・ICEV		8,290	8,270	6,907	6,583	6,494	99.8	83.5	95.3	98.6
	EV	非搭載	70	60	33	36	72	85.7	55.0	109.1	200.0
乗用車全体			8,360	8,330	6,940	6,619	6,566	99.6	83.3	95.4	99.2
搭載率			99.2	99.3	99.5	99.5	98.9				

			実数 (千台)					対前年比 (%)
			2023年	2030年 予測	2035年 予測	2040年 予測	2045年 予測	2023年
搭載	HEV・ICEV		7,715	7,340	6,940	6,650	5,914	118.8
	EV	非搭載	165	710	990	1,180	1,756	229.2
乗用車全体			7,880	8,050	7,930	7,830	7,670	120.0
搭載率			97.9	91.2	87.5	84.9	77.1	

②欧州における2021～2023年のパワートレイン別比率（2021～2023年）

パワートレイン種類	2021年1～12月 EU自動車市場	2022年1～12月 EU自動車市場	2023年1～2月 欧州自動車市場
ガソリン	40.0%	36.4%	36.9%
HEV	19.6%	22.6%	25.5%
ディーゼル	19.6%	16.4%	15.0%
BEV	9.1%	12.1%	12.1%
PHEV	8.9%	9.4%	7.2%
NGV	—	0.2%	—
other	2.8%	2.9%	3.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

欧州における2021～2023年のパワートレイン別比率は上記のとおりとなっている。

ディーゼル車シェアは、2011～2012年の55～56%から、2019年には31%、その後もディーゼル車のシェアは落ち込み、2022～2023年では、15～16%までシェアを落としている。

■世界

		比率 (%)									
		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2030年 予測	2035年 予測	2040年 予測	2045年 予測
ディーゼル エンジン 搭載車	ICEV	15.9	15.3	14.3	13.1	11.1	9.9	7.9	6.1	3.8	2.1
	48V-HEV	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.5	1.1	1.3	2.0	2.4
	フルHEV	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	PHEV	0.0	0.0	0.1	0.3	0.6	0.6	0.7	0.8	1.8	1.9
ガソリンエンジン搭載車		82.0	82.1	81.8	78.3	73.3	71.5	68.0	66.0	63.3	59.0
EV		2.0	2.6	3.6	8.1	14.6	17.5	22.3	25.8	29.0	34.5
計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

■日本

		比率 (%)									
		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2030年 予測	2035年 予測	2040年 予測	2045年 予測
ディーゼル エンジン 搭載車	ICEV	3.8	3.8	3.9	3.8	3.2	2.9	2.1	1.5	1.1	0.9
	48V-HEV	—	—	—	—	0.5	1.0	1.9	2.5	2.8	2.8
	フルHEV	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	PHEV	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ガソリンエンジン搭載車		95.3	95.4	95.6	95.7	95.2	94.0	87.2	83.5	81.0	73.4
EV		0.8	0.7	0.5	0.5	1.1	2.1	8.8	12.5	15.1	22.9
計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3) 電動アクスル 採用車種, 納入マップ

採用車種, 担当部品メーカー, 出力

部品メーカー	カーメーカー	車種 (販売開始)	出力
ニデック (旧日本電産)	G A C	A i o n S (2019年5月)	150kW (一部グレード に100kWを搭載)
		A i o n L X (2019年10月)	150kW
		A i o n V (2020年6月)	150kW
		A i o n Y (2021年3月)	100kW
	G e e l y	G e o m e t r y C	150kW
V i t e s c o	P e u g e o t	e - 2 0 8	150kW
	O p e l	C O R S A - e	150kW
	H y u n d a i	Encino, Lafesta	150kW
	ホンダ	e : N y 1	150kW
Z F	M e r c e d e s	E Q C	150kW × 2
BluE Nexus	トヨタ	C - H R , I Z O A	150kW

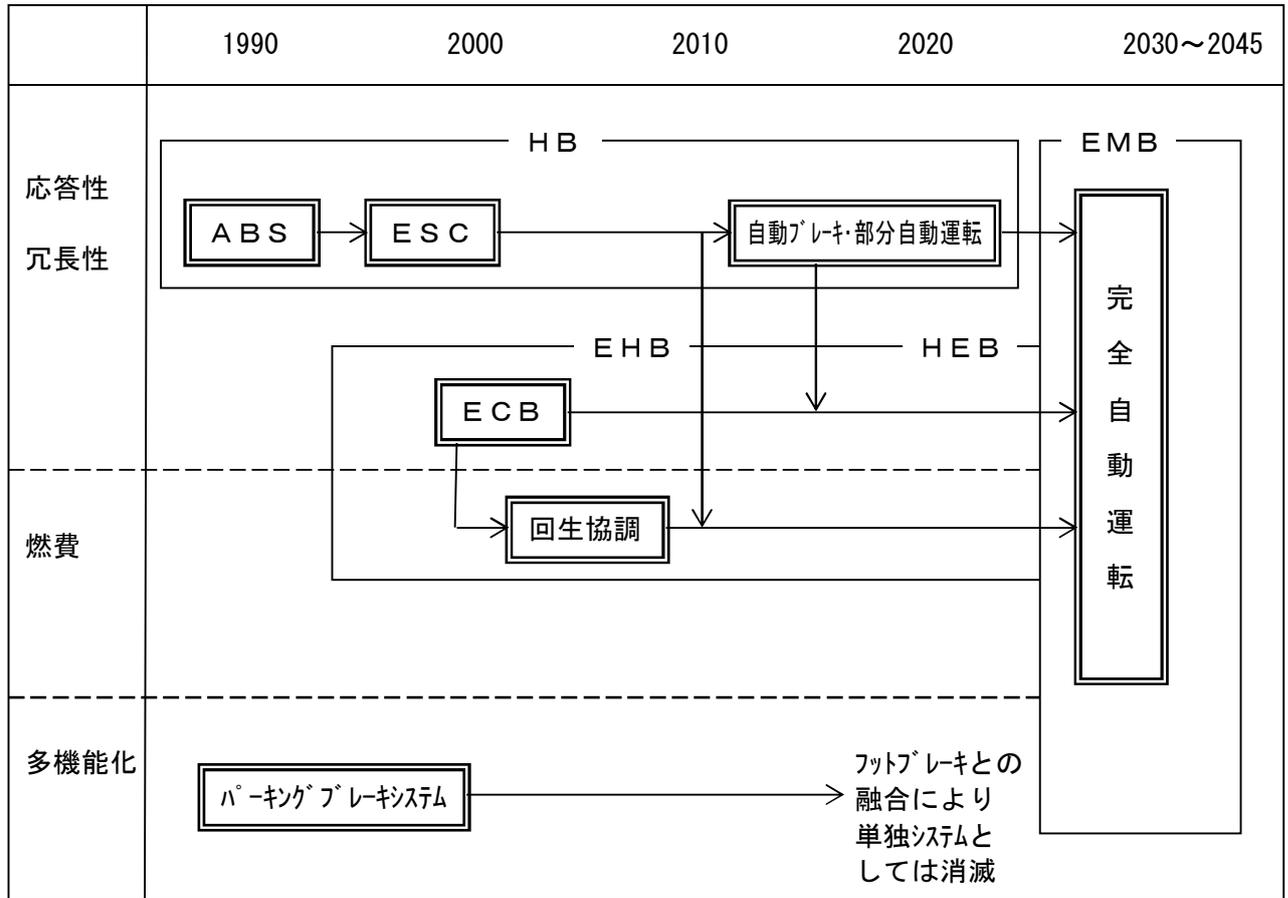
2021年4月1日時点での日本電産E-Axle採用車種と搭載機種 (発売日順)

- ① 广汽埃安新能源汽车 (GAC Aion New Energy Automobile) Aion S (Ni150Ex、一部グレードにNi100Ex を搭載)
- ② 广汽丰田汽车 (GAC Toyota Motor) ia5 (Ni150Ex)
- ③ 广汽埃安新能源汽车 (GAC Aion New Energy Automobile) Aion LX (Ni150Ex)
- ④ 广汽蔚来新能源汽车 (GAC NIO New Energy Automobile Technology) HYCAN 007 (Ni150Ex)
- ⑤ 吉利汽车 (Geely Automobile) Geometry C (Ni150Ex)
- ⑥ 广汽埃安新能源汽车 (GAC Aion New Energy Automobile) Aion V (Ni150Ex)
- ⑦ 广汽本田汽车 (Guangqi Honda Automobile) EA6 (Ni150Ex)
- ⑧ 广汽埃安新能源汽车 (GAC Aion New Energy Automobile) Aion Y (Ni100Ex)

e-AxleはEVの他、PHVやフルハイブリッド (シリーズ方式) での採用が期待されている。市場としては中国と欧州から市場が立ち上がる。中国のトランスミッションメーカー大手のZhejiangは日立Astemoとe-Axleで提携、トヨタも中国市場向けEVのC-HR・IZOAでe-Axleを採用するなど特に中国系EVでの急拡大が期待されている。

2) ロードマップ (～2045年, 応答性・冗長性・回生協調・多機能化)

ロードマップ



電子制御に加えて近年は電動化（油圧→モータ）が進展、これに伴いブレーキシステムに用いられる部品や市場も大きく変わろうとしている。バキュームブースタにかわって電動油圧ブースタの採用など電動化がHEVやEVを中心に進んでおり、駆動用モータによる発電ブレーキと油圧ブレーキの協調制御システムとして実用化されている。

自動ブレーキは、元々、技術的にはオートクルーズを発展させた技術であり、従来型の油圧システムの一部、部品の付加（センサ設置，ESCブレーキアクチュエータ高性能化，バキュームブースタのアクティブ化など）により実現して来た。更に自動ブレーキの技術を発展させ、ステアリング制御を組み込むと部分自動運転となる。

しかし、自動ブレーキの制御領域拡大や自動運転の実現、パワートレインの電動化（HEV，EV）に伴い発電ブレーキの市場拡大といった自動車における大きなトレンドの中で、ブレーキ技術は大きく進歩しており、バイワイヤ化がキーテクの1つとなる。

■世界

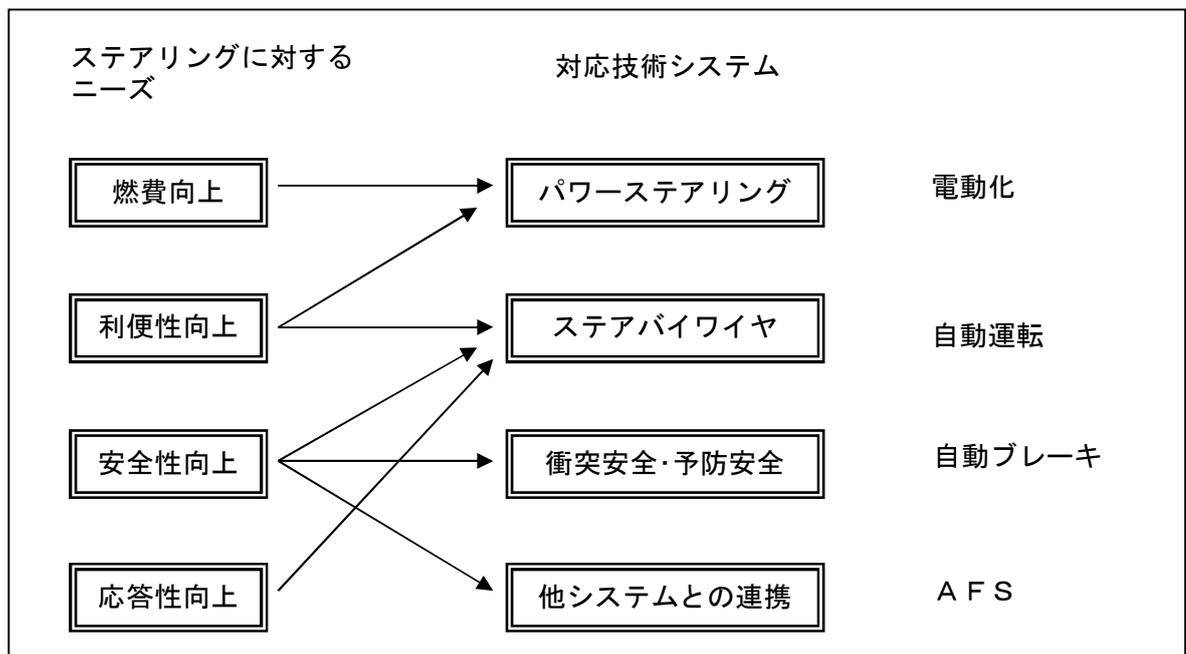
	比率 (%)									
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2030年 予測	2035年 予測	2040年 予測	2045年 予測
HB	91.9	89.7	88.4	85.3	84.5	83.0	70.3	65.2	56.9	47.0
EHB	8.1	10.3	11.6	14.7	15.5	17.0	28.2	32.4	37.5	42.5
HEB	—	—	—	—	—	—	1.0	1.6	3.4	7.0
EMB	—	—	—	—	—	—	0.5	0.8	2.2	3.5
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

■日本

	比率 (%)									
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2030年 予測	2035年 予測	2040年 予測	2045年 予測
HB	71.9	69.7	69.3	68.5	62.9	59.5	44.6	32.5	26.9	18.1
EHB	28.1	30.3	30.7	31.5	37.1	40.5	54.7	63.4	66.3	67.5
HEB	—	—	—	—	—	—	0.7	2.6	4.0	8.5
EMB	—	—	—	—	—	—	—	1.4	2.8	5.9
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

4) ステアリングに対するニーズ

ステアリングに対するニーズと対応技術



ステアリングシステムにおいては利便性、安全性、燃費の3つが要求されており、これまで技術開発が進んで来た。利便性ではパワーステアリングシステムの進化及びパワーステアリングの油圧から電動化によりエンジンへの負荷を減らし燃費が向上している。

安全性では衝突時のドライバーへの衝撃軽減を目的に衝撃吸収ステアリングシャフト、そして車線逸脱を防ぐ方向にモータトルクを発生させ運転支援を行うレーンキープアシスト(予防安全システム)がある。

将来的にはステアリングシャフトを備えないステアバイワイヤ(SBW)の実用化が期待され、更に自動運転まで広げるとSBW化が必須となる。

E P Sが扱う操舵トルクや操舵角などの情報を共有する他のシステムも増えている。A F Sやアイドリングストップシステムなどであり、これらの情報を用いることにより、A F Sでは、ヘッドライトを操舵に応じて進行方向に向けて安全性を向上させている。アイドリングストップシステムでは、違和感の少ないスムーズなエンジン再始動を可能としている。

14) 電子ハンドル市場規模・搭載率（世界・日本2018～2045年予測）

■世界

	実数（千台）					対前年比（%）			
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2019年	2020年	2021年	2022年
電子ハンドル搭載車	10	10	10	12	62	100.0	100.0	120.0	516.7
全乗用車	71,800	67,100	55,800	57,054	61,599	93.5	83.2	102.2	108.0
電子ハンドル搭載率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1				

	実数（千台）					対前年比（%）
	2023年	2030年 予測	2035年 予測	2040年 予測	2045年 予測	2023年
電子ハンドル搭載車	68	220	330	631	1,475	109.7
全乗用車	67,800	74,000	81,000	90,200	98,300	110.1
電子ハンドル搭載率	0.1	0.3	0.4	0.7	1.5	

■日本

	実数（千台）					対前年比（%）			
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2019年	2020年	2021年	2022年
電子ハンドル搭載車	10	10	10	11	20	100.0	100.0	110.0	181.8
全乗用車	8,360	8,330	6,940	6,619	6,566	99.6	83.3	95.4	99.2
電子ハンドル搭載率	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3				

	実数（千台）					対前年比（%）
	2023年	2030年 予測	2035年 予測	2040年 予測	2045年 予測	2023年
電子ハンドル搭載車	32	83	110	141	245	160.0
全乗用車	7,880	8,050	7,930	7,830	7,670	120.0
電子ハンドル搭載率	0.4	1.0	1.4	1.8	3.2	

禁 無 断 転 載

2024年版

自動車部品のロードマップ

価 格：107,800円 (税込)

発刊日：2023年12月8日

発刊者：総合技研株式会社

本 社：〒450-0003

名古屋市中村区名駅南一丁目28番19号
名南クリヤマビル

TEL (052) 565-0935(代)

E-MAIL aam53300@nyc.odn.ne.jp

URL <http://www1.odn.ne.jp/sogogiken/>